

まらまら

今、ひとりひとりが...



男女共同参画社会は、文字通り堅い特別な人だけのものと感じてはいませんか。一言でいうと、性別を理由に制限することなく、個性や能力を発揮できる、多様な生き方を認め合う社会のことです。

少子高齢化の今、どの人ももれなく社会の大切な担い手となってきています。そして、女性が元気なら社会も元気になります。

あなたのパートナー、家族はお元気ですか？あなたは、きらきらしていますか？

(編集員 岡 久美子)

伊賀市
男女共同参画情報紙

第11号

2006年

伊賀市の子育て支援事業には、延長保育・一時保育・休日保育や保育園などを地域に開放し、育児相談や情報提供、子育てサークルへの支援などを行う地域の子育て拠点である子育て支援センターなどがあります。

その中から、今回は放課後児童クラブとファミリーサポートセンターについて紹介します。



放課後児童クラブ(学童保育)編

【“みぶっこ”へおじゃましました】

保育園の卒園までは一安心だったのに、卒園したら、小学校一年生のうちは、帰宅するのも早いし、1人で留守番させるのも不安……。

せっかく仕事をまかせられ面白くなってきたというのに、子どもを見てくれる人がいない、……と悩むお母さん、お父さんも少なくないのではないのでしょうか？

そんな、お母さん、お父さんの声を集めて作られたのが、放課後児童クラブ“みぶっこ”（壬生野学童保育）です。

教員経験者を含め、4人の指導員さんが活動しています。

“みぶっこ”の一日(平日)

14:00 下校 → 来所
(子どもたちは学校から直接
“みぶっこ”に帰ってきます)

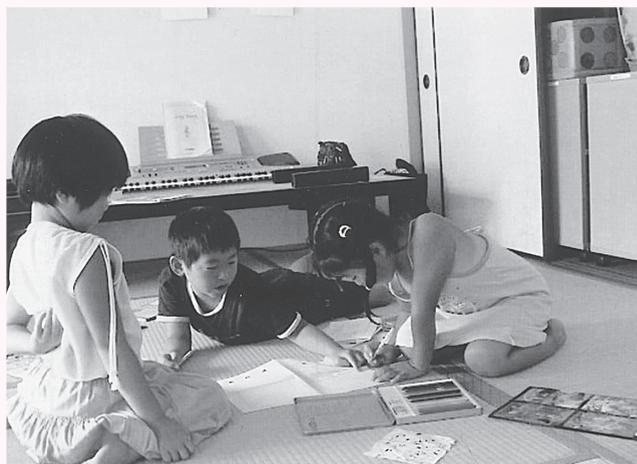
手洗い

宿題

16:30 おやつ(各自持ち)

17:00 遊び

18:00 退所(保護者が迎えに来て、
帰宅します)



指導員さん

異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶことで、子どもたち同士の連帯感が生まれています。希望ヶ丘の核家族の子どもたちがほとんどなので、自分の家の代わりになれたら、おばあちゃんの代わりになれたらと思いながら仕事をしています。

「家庭学習の習慣がついた」と喜ばれることもあります。連絡ノート等で、保護者との連絡も密にしています。

子育てを！

みぶっこデータ

- 17年度登録者数
19人（1日平均来所者数：10人～12人）
- 利用時間
平日 …………… 14：00～18：00
夏・冬・春休み
…………… 8：00～18：00
- 利用対象児童
1年から3年（空きがあれば、6年まで）
- 利用料
月額：8,000円



伊賀市の放課後児童クラブ

児童クラブ名	校 区 名	電話番号
ウイングうえの	府中小学校区	24-8181
キッズうえの	上野西小学校区	24-4440
しろなみ児童館	久米小学校区	24-2466
フレンズうえの	上野東小学校区	22-0033
レインボーうえの	上野西小学校区	24-2224
壬生野放課後児童クラブ みぶっこ	壬生野小学校区	45-7900
河合小学校放課後児童クラブ ポップコーン	河合小学校区	43-1210
大山田放課後児童クラブ あっとほうむ	大山田小学校区	47-1717
げんきクラブ	青山小学校区	52-3591
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原小学校区	59-3345
放課後児童クラブ 風の丘	友生小学校区	22-8805
柘植放課後児童クラブ スマイルキッズ	柘植小学校区	45-2818

～取材を終えて～

伊賀市には、まだまだ学童保育の数が少なく、子どもの就学のために仕事をあきらめてしまうお母さんや、「1人でお留守番」する小学生低学年の子どもが少なくありません。

しかし、このような学童保育が増えることで、お母さん、お父さんが安心して仕事に専念できるだけでなく、「子ども好き」な方への雇用の幅も広がります。

早く、伊賀市内のすべての小学校区に学童保育ができるといいのにと、壬生野を後にしました。

ファミリー・サポート・センター編

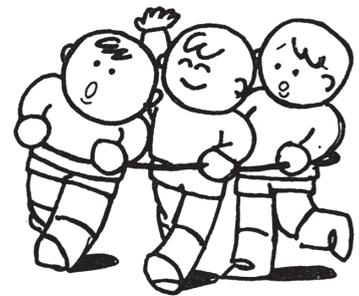
伊賀市でもファミリー・サポート・センターいよいよスタート

働く女性が増え、仕事と家庭の両立が問題になっています。伊賀市では3世帯家族が多いとはいうものの、核家族が増え、昔のように、近所の方や祖父母などに子どもを預かってもらうこともなかなかむずかしくなり、子育てをする環境も大変になってきました。子育てをしている親だけの問題ではなく、地域が大きな家庭となって助け合って、地域ぐるみで子どもを育てていくことが求められています。

伊賀市では、ファミリー・サポート・センターのサービスが2月1日から開始され、地域の子育て支援として期待されています。

♡ 依頼会員さんの声 ♡

正社員として働いていますが、急に残業が入って、保育園に迎えに行くことができない時など、お願いしています。提供会員さんのお宅で、ご家族といっしょに夕ごはんを食べさせていただく時もあり、本当にありがたいです。



【アドバイザーの方にお話を聞きました】

Q ファミリー・サポート・センターってどんなシステムですか？

A 育児の援助を受けたい人（依頼会員）と子育てのお手伝いができる人（提供会員）が会員となり、子育てについて助け合う会員組織です。会員の要望にこたえてお手伝いできる人を紹介し、一時的にお子さんを預かるシステムです。

急な仕事で保育園などの送り迎えができないとき、冠婚葬祭や通院など、小さな子どもを連れていけないとき、美容院に行ったり、自分がリフレッシュしたいときなど、育児に関するサポートなら何でもいいですよ。

Q 依頼の申し込みはどうするのですか？

A 具体的な依頼希望のある方はもちろん、今後ファミリー・サポートを受けたいと思われる方も、依頼会員の登録をすることができます。入会金や年会費は無料です。万一の事故に備えて補償保険に一括加入していますが、保険料の個人負担はありません。預かってもらったお礼の基準は右の表の通りです。原則として、預かるのは提供会員の自宅です。また宿泊は行いません。

Q 実際の援助をうけるまでにどのような手順が行われるのですか？

A 依頼会員に対して、援助の内容、地域などを考慮して、提供会員を紹介します。紹介を受けた依頼会員は提供会員と面談し、十分話し合った上で、援助の実施について相互に決定します。

Q 会員の登録状況はどうか？

A 2月24日現在では、依頼会員は26名、両方会員は14名、提供会員は38名です。子どもさんの数は69人となっています。両方会員の数字が示すように、子育て真っ最中の人の利用が多いですね。提供会員のなかには、「送迎のみなら」という男性の方もいます。申し込みは市街地の方が多く、周辺部は少ない状況となっており、近くに提供会員がいない、など条件があわないという問題点も出ています。

Q だれでも提供会員になれるのですか？

A 会員が安心して援助活動がおこなえるように、センターが実施する育児援助についての講習会を受講していただきます。今後の講座については平成18年度も予定しています。提供会員になる人は、人の命を預かっているという責任感をもっていただくこと。子どもが好きな方で、ボランティア精神をもって望んでいただくことが大切です。その信頼関係を深めるためにも、交流会をもちたいと考えています。

♥ 提供会員さんの声 ♥

1才数ヶ月の子どもさんを時々預かっています。自分の子どもは、もう大きいので、子育て中のことを思い出してやっています。大変ですが、大切な命を預かっていると思っています。愛情をもって接すると赤ちゃんがにこっと笑う、その笑顔に心がとても癒されます。働いているお母さんだけでなく、専業主婦のお母さんも、育児疲れでちょっと息抜きしたい時など、喜んで引き受けますので、預けてください。

依頼会員の資格

概ね生後3カ月
から小学校6年
生までのお子さん
をもっている
家庭



援助を依頼したときの料金

(午前7時～午後7時) 1時間当たり700円
それ以外は 1時間当たり800円

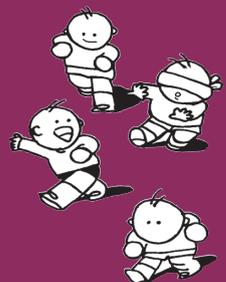
お問い合わせ・お申し込み

伊賀市ファミリー・サポート・センター
電話 0595 (26) 7830

～取材を終えて～

地域での子育て支援が、また一歩前進したといえそうです。この提供会員さんの言葉から、「こんな人だったら安心」といった気持ちになります。子育てには、互いの信頼関係がもっとも大切なことがわかります。そんな子育てをする人を支援するファミリー・サポート・センターの制度が、もっと利用しやすく、多くの人ニーズに応えられ、充実したものになるには、広い地域での多くの方の支援が必要だと感じました。

子育て支援は、日常生活の中での子育てに対する理解、言葉がけという小さなコミュニケーションなど、子育てしている人とより多くの人のかかわりから始まるのではないのでしょうか。



親子で作る“簡単”ピクニック弁当

(4人分)

もうあじぎの花やチューリップが美しく咲く季節ですね。
お家で食べるごはんをちょっと可愛く紙に包み、家の外で食べてみませんか？
ごはんをたいこお寿司風に。上に飾るものは冷蔵庫の中から工夫してお花畑のよう
に！！

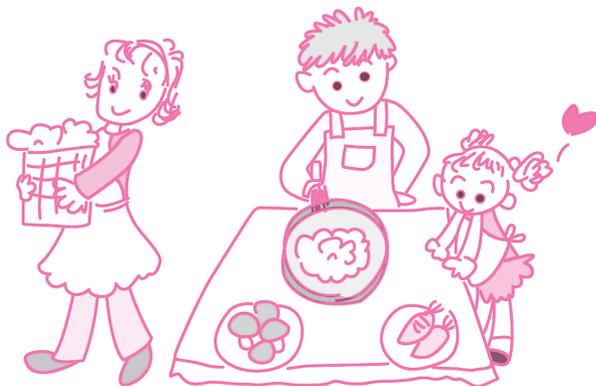
お父さんとお母さんと一緒に作って、一緒に食べて。きっと楽しい一日になり
まあよ★

■ 材 料

米	2カップ	かまぼこ	8枚
すし酢 (市販のもの)	50cc	人参(花形)	8枚
白ごま	大1	干しいたけ	8枚
青じそ	4～5枚	小エビ	8尾
ラップ	約30cm 4枚	卵	2個
ラッピングペーパー	4枚	絹さや	12枚
		塩	適宜

■ 作り方

- ① あたたかいご飯にすし酢を合わせ、ごまと細かく切った青じそをまぜる。
- ② ①のすし飯を4個に分け、ラップの中央にだ円形にのせる。
- ③ 人参はゆがいた後、もどした、しいたけと共に甘辛く煮る。小エビは塩ゆでし皮を取る。
- ④ 卵2個は塩少々入れてほぐし、フライパンで厚焼たまごを作り、8等分する。絹さやは筋を取って塩を入れた熱湯で湯がき、水分を取ってから細く切っておく。
- ⑤ すし飯に材料を色どりよく盛り、ラップでとじる。ラッピングペーパーに包み、両端をリボンで結ぶ。4個分作る。



いきいき未来いが2006開催

とも
～自立して 女男に輝く いがのまち～

2月18日(土)、市内のホテルで、女性も男性も共に参画し、自分らしく生きることのできる男女共同参画社会の実現をめざして、講演と伊賀市男女共同参画ネットワーク会議加入団体の分科会、展示、物品販売がありました。

分科会



講演 「自由に生きて、
つな
すてきに繋がる」

講師 伊田 広行 さん



「きらきら輝くひとときを」
伊賀音楽療法研究会



「好きです、日本酒。～伊賀酒の魅力語ります～」
上野商工会議所 女性会



「レザークラフト」
ひまわり工房 (大杉弘美とその仲間)



「知っていますか?『ユニバーサルデザイン』」
ユニバーサルデザインまちづくりの会「ハートシップ」



オープニング
(青山子供太鼓)

展 示



市内保育所(園)児による絵画展



男女共同参画川柳優秀作品

物品販売



伊賀市商工会 女性部



伊賀地区交通安全協会 上野女性部会



上野商工会議所 女性会



ひまわり工房(大杉弘美とその仲間)

伊賀市男女共同参画ネットワーク会議加入団体紹介!

伊賀市子育てインストラクター スマイル^{ママ}

- 発 足 …… 平成6年4月
- 会 員 数 …… 16名
- 当会の目的 …… ・心豊かでたくましい子どもの育成と、家庭の教育力を高めるため、お母さんのよき相談者としての子育て支援
- 活動内容 …… ・なかよし広場（ふれあいプラザ・月2回）での子育て支援
・1歳半健診の手伝い
・諸行事等での託児
- 事 務 局 …… 伊賀市社会福祉協議会
伊賀市子育てインストラクター スマイル^{ママ}
電話 21-5866



きらきら読者の声

前回の特集「習慣・しきたり編」は、日頃より疑問に思っている内容だったので、大変興味深く読ませてもらいました。

地域によって「まだまだ、こんな事があるの?」と驚かされたり、男女共同参画といっても、一人一人の意識改革だと実感しました。

(30代・女性)

みなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております。
どうぞ、お気軽にお寄せください。



(新田元子さんの作品)

‘きらきら、を回覧の時より愛読し、回覧終了後に付けてもらい保存させてもらっています。

各戸配布となり、きれいなカラーの表紙から二色刷りになったのは残念ですが、少ないページ数に、様々な角度の情報が満載で、これからも楽しみにしています。

(70代・女性)

★ 表紙の作品は、伊賀市朝屋在住 花風雅 新田元子さんの作品です ★

子どもを育てやすい環境づくりが模索されている中、伊賀市内の取り組みの一端を取り上げました。

このところ子育て中の親にとっては、衝撃的な事件が多過ぎますよね。21世紀は心の時代とか。日頃からお隣さんや、まわりの方に心を開いたお付き合いがあれば、安心ですね。

‘子どもは国の宝、‘子どもは預りもの、‘子どもは親の心の写し鏡、等と教わった子育て時代を思い出しています。親がいきいき生きることが、家族にとっては何より幸せなことです。ストレスの多い現代を上手に乗り越えて欲しいと思います。

(編集員 藤田量子)

【きらきら編集員】 岡 久美子・竹山 佐代子・松永 啓子・三山 佳代子・山本 並美・藤田 量子